



チェチェンの子どもたち日本委員会(準備会)

Japanese Committee for the Children of Chechnya

共同代表: 林克明(ジャーナリスト)・岡田一男(映像作家)

〒112-0001 東京都文京区白山 2-31-2-101 03-3811-4577 #2-101, 31 Hakusan-2, Bunkyo-ku, Tokyo-112, Japan
<http://chechenchildren.jp.org/> info@chechenchildren.jp.org

戦争被害の子どもたちを救おう

チェチェンでの小児医療への取り組み

チェチェン人外科医ハッサン・バイエフ講演会

急速に戦災復興が進められ、廃墟がほとんど姿を消したチェチェン共和国の首都グロズヌイ。しかし、数少ない再建された病院に詰めかける人の多さは、この国の人びとに与えた戦争の傷跡が、あまりにも深いことを知らせてくれる。定住地となったアメリカと祖国チェチェンを往復しながら、8年ぶりに本格的な外科医復帰を果たしたバイエフ医師は、故郷における口唇口蓋裂など先天的な障害児多発の現状と、人びとの悩みを数ヶ月にわたって見続けた。今、チェチェンのごく普通の人びとには、何が必要なのか？ チェチェンの子どもたちと未来への希望を語る。

2008年11月12日(水) 文京区民センター3階C会議室(席数60名) 先着順

地下鉄: 東京メトロ「後樂園」駅4出口5分・都営「春日」駅A2出口すぐ

18:00 開場 18:30 映画上映 19:00 講演開始 20:15-45 質疑応答 閉会 21:00

参加費 1,000円

共催: チェチェンの子どもたち日本委員会(準備会)・チェチェン連絡会議

